

ヨシナカ新聞

10月号

発行所
株式会社ヨシナカ
東京営業所
TEL:03-3555-0796

おでんの具

先日、急におでんが食べたくなって作りました。若いころはごぼう天や平天などが好きだったのですが、年齢を重ねた最近では昆布出汁の効いた大根、こんにゃく、厚揚げが好きになりました。

こんな話を知人にしたところ、知人はおでんにひじきを入れるとの事。おでんの具としては意外だったのですが他にももっと楽しそうな(笑)具が参加しているのではないかと思います。調べてみました。私の印象に残った具を紹介します。



全国共通で好みで使われる具としては、すじ肉、ロールキャベツ、里芋、たけのこ、椎茸、豆腐、高野豆腐、つぶ貝、鶏肉、揚げかまぼこ等がありました。また、コンビニではうどん。あるおでん専門店ではトマトを出しているそうです。地方では、ホタテガイなどの貝類(北海道、じゃこ天(四国)、ティビチ【豚足】(沖縄)等の具も。これからは寒くなっ

K社員のフルート奮戦記

『ニューシネマパラダイス』の美しいメロディーを台無しにしてしまったショックから暫く立ち直れなかった私でしたが、フルートを習い始めてまだ半年の初心者だし、お世辞でも仲間から褒められた事を大切にしようと思っておりました。

次の曲を何にしようかと考えた結果『風(はしだのりひことシューベルツ)』に決めました。住まいの近くのFM局の夜の番組で冒頭にテーマ曲として流れる『風』のインストロメンタルでのオカリナの音が心に響き、これをフルートで演奏してみたいという思いが強くなったからです。

『ニューシネマパラダイス』ではエレクトーン先生の伴奏して頂きましたが、今回は自分でカラオケを作ってみようと、何故かそんな思いにかられて挑戦する事にしました。

江戸幕府 鉄砲組百人隊出陣の儀

9月22日(日)、東京都新宿区の皆中稲荷神社で「江戸幕府 鉄砲組百人隊 出陣の儀」が開催され、見学して来ました。



天正18年(1590)8月、豊臣秀吉の命で徳川家康が江戸入府を果たした際に、その先陣を勤めたのが服部半蔵を頭領とする鉄砲同心百人。家康入府後も、西方から攻めてくる北条氏の残党を想定し、鉄砲組百人隊を現在の新宿の地に駐屯させました。現在の東京都新宿区の百人町の地名は、鉄砲組百人隊が駐屯していたことに由来するものとされています。

会場となる百人町にある皆中稲荷神社も鉄砲組と深い縁で結ばれているようで、射撃がうまくいかず悩んでいた鉄砲組の与力がある夜、稲荷の大神が夢枕に立ち護符

を示され、翌朝さっそくお参りしたところ、大矢場(練習場)での射撃が百発百中。以後、皆中稲荷が「みなあたるのいなり」と読めることから射撃のご利益があるとして、鉄砲組の多くの士がお参りをするようになり、その後、報恩感謝のため「鉄砲組百人隊出陣式」が奉納されるようになったそうです。

写真は皆中稲荷神社での鉄砲隊6名の火縄銃の試射。ほら貝の音が響き渡る中、甲冑(かっちゅう)や合戦姿を見ながら本物の火縄銃の凄まじい轟音を聞くと、何だかこれから戦(いくさ)が始まるような雰囲気を感じてしまいました。

ステンレス豆知識 低温焼きなまし

ピアノ線、硬鋼線、ステンレス線などの大きな加工度の伸線加工を受け加工ひずみが残存している材料は、低温焼きなましにより機械的性質の改善を図ることが出来ます。ピアノ線、硬鋼線では200~300℃、SUS304ステンレス線では350~450℃の熱処理を

行うことで、さらに高い弾性限を得られます。

低温焼きなましの温度や時間といった条件は、ばね材料、ばねの種類、用途、材料、寸法等の要素によって異なり、低温焼きなましを正確に行うには低温焼鈍による諸特性の変化を見極めることが重要になってきます。

